

歌垣 SATOYAMA 楽舎・10月度活動報告（+インターンシップ）

日時：2022年10月15日（土）10：00～15：00

天候：晴、暑さ少しがぶり返し、作業をすると汗ばむぐらい。しかし、爽やかな一日でした。

参加：地元：湯浅淳、湯浅佳、小早川 トラスト協会：高原、石川

保全協会：夏原、八里、大越、杉崎、栗山、河合、有山、柿原、草竹、山本、金谷

学生：井澤、久井花恋（大阪府立大インターン生） 下線は「里山アカデミー」受講生

合計18名

内容：里山アカデミーはお休み、クリ拾いも終わり、少し気分的にゆったりの日でした。

午前は、クリ園のイガを集めて焼き芋をしました。防鹿ネットの点検をしたところ、銀寄栗の森では、北側に1か所、南側に人が通れるくらいの大きな穴が開いていました（2か所）。矢田クリ園でも北側でネットが倒され、東側（上側）は穴が開いていました。いずれもポリプロネットのところが破られていたようです。次回、ワイヤーメッシュでカバーをすることにします。

午後は、塩田農園の稲刈りのお手伝いに行き、田圃横の柿の実の収穫を楽しみました。

保全協会からのインターン生（久井花恋さん、大阪公立大3回生）が参加されました。



本日の集合写真は、地黄の塩田農園です。良い天気でした。



朝礼まえ、銀寄せ栗の森では、それぞれが準備に入っています。



湯浅さんが今日の活動についてお話です。



(高原さん提供)



銀寄せ栗の森でイガ集め



矢田クリ園でイガ集め



集めたイガで焚火をはじめました。(高原さん提供)



鉄なべに入れたクリも焼きあがったようです。

ほくほくでおいしいこと！！



銀寄栗の森北側のネットのチェック ワイヤー入りのネットもかみ切られて (高原さん提供)



銀寄栗の森南側の破られた穴



侵入防止のためネットの上に重しの石を置きなおし

矢田クリ園



矢田クリ園北側はネットが下がっていました。ここから侵入、 広げると破られたところも



早速、補修。

林床には、イノシシに食われたクリが散乱



矢田クリ園の東側（上部）のネットも破られていたのを補修



午後、地黄へ稲刈りに行く前、SATOYAMA 楽舎へ寄って少し休憩



地黄の塩田農園 黒米の収穫です。



柿の実取りに挑戦、慣れない高枝鋏を使って

インターン生久井花恋さんの今日の活動

久井花恋さん：午前中は、栗のイガを採集して燃やす作業を行いました。そしてその火を使って焼き芋と焼き栗を作りました。ほくほくで美味しかったです。午後からは稲刈りの作業でした。私は刈られた稲を集めて紐で束ねる作業を手伝いました。稲刈りについて知ることができ、貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。



実りの秋でした。芋を焼いたり、クリを焼いたり・・・



柿を採ったり。

報告 金谷 薫